



北部っ子だより

豊田北部小学校だより 第9号平成30年12月6日発行 文責 教頭

12月全校の集い 校長のお話

北部っ子みんなのめあては、「夢をもち、きらきら輝く子」になることです。そんな輝くチャンス

の場が明日あります。そう持久走大会です。「やった、うれしい。」と思う人より、「ちょっと嫌だな、輝くなんてできない。」と思う人の方が多いのではないのでしょうか。そんな友達のために持久走大会に参加した4年生の友達の作文があるので、今から読んでみます。

「持久走大会」

4年1組 ○○ ○子

1月25日は、校内持久走大会でした。私は朝からもう、心臓が爆発しそうでした。速く走れるかな、きっと苦しくなる、ともちゃんと一緒に走ろうと約束したけど、きっと本番はばらばらになるかも・・・そんなことを思っていました。いよいよ走る番になりました。もう、心臓だけじゃなくて体じゅうが破裂しそうでした。準備運動をして3年生がもどってきて、出発でした。「用意、ドン。」ピストルの音でスタートしました。最初は後ろの方でした。運動場を回るのが、すごく長く感じました。一緒に走るはずだったともちゃんは、まわりにいません。どこにいるのと思いましたけど、探すなんてことはできません。走ることでいっぱいだからです。半分位までいったら、歩いていた人がいました。私も歩こうかと思ったけれど、遅くなると思って走り続けました。でも、走っていると息がぜいぜいしてのどがガラガラで、苦しくて泣きたくなりました。曲がり角の向こうに先頭の人が見えました。お母さんが「苦しくなったら、○子ががんばって自分で自分に言いなさい。」と言ったのを思い出しました。だから、「○子、がんばれ。」って心で言い続けました。しばらく行くと先生がいて、「みんな苦しいよ。負けるな。」と言いました。応援が、なんだか嬉しくて、前に進んでいけるような気がしました。力を出して出して、ゴールしました。本当に本当に疲れたけど、走れてよかったと思いました。不思議だけど、すっきりしました。あんなに、破裂しそうだったのに。順位は、去年より、一番だけ上がりました。



○子さんは、どんな力を身に付けたと思いますか。それは、「くじけず、最後まで頑張り通す力」でしょうね。持久走大会の一番の目標は、ここにあります。順位を目標にする人もありますが、本当に大切なことは最後までやり抜くことです。みなさんだったら、きっとできます。これまでもいろいろなことに、力を出し切ってきたのですから。ただ、自信がないという人は、自分ががんばって走る姿を想像してみてください。きっと勇気がわいてきます。今読んだ作文は、とても前にこの北部小に通っていた友達が書いたものです。でも、今、持久走大会に参加するみなさんと気持ちは同じでしょう。励むこと、精一杯がんばることは、ずっと変わらないのです。みなさんの様子を多くの方が応援しています。もちろん私もです。明日の持久走大会では、ゴールしてまた一段と力を付け大きくなる皆さんを見たいです。これでお話を終わります。

12月15日(土)、本年度最後のPTA資源回収があります。(予備日は翌日です。)豊田北部小の教育活動をより充実させるために、皆様の御理解と御協力をお願いします。

12月15日(土)
第3回PTA資源回収

